



みのり通信

第9号

発行 平成26年1月27日
特定非営利活動法人みのり福祉会
〒285-0862
千葉県佐倉市新臼井田8-3
043-462-6424

ごあいさつ

会報のバックナンバーは、ホームページ www12.ocn.ne.jp/~minorihm に掲載してあります。

理事長 立田 芳弘



新年おめでとうございます。

皆さまにおかれましては、希望に満ちた新春をお迎えになられたことと心からお喜び申し上げます。

旧年中は、みのり福祉会の活動に対して深いご理解とご協力を賜

り厚くお礼申し上げます。

おかげ様で、みのり福祉会は、早いものでこの2

月で、6年目になりました。

現在グループホーム(3ヶ所)、就労事業所(2ヶ所)、児童デイサービス事業所(1ヶ所)と相談支援事業所(1ヶ所)を25名の職員で運営にあたっています。

まだ、みのり福祉会は、一人ひとりの障がいのある方のニーズに十分応えるまでに至っていませんが、少しずつみなさんの声に耳を傾け、寄り添う支援を行なっていければと考えています。今後ともご支援をよろしくお願い致します。

今回の会報のテーマは、「お・も・て・な・し」です。職員のいろいろな想いを感じ取っていただけたら幸いです。

副理事長 川嶋 司朗

表が無かったら、裏しかない。裏が無かったら、裏も表も無い。表のみ…。

元東京都知事には裏があったのでしょうか…。純粋にオリンピック・パラリンピックを招致したかったのでしょうか「ダイナミック」に…。クリステルさんの「お・も・て・な・し」は、今となっては過去のことの様に忘れられる「年末行事」のひとつと化しています。素敵なプレゼンテーションだったのに…。

人の暮らす社会には、どうしても「表と裏」が存在しています。そこには、人間のエゴや不必要なプライドが見え隠れしています。時にはそんな自己顕示も大切な場面があるのですが、人が人と暮らすコミュニティの中に本当に必要なのは、本来の「おもてなし」なのだと思います。人の裏にあるその意図が、利害のある関係によって必ず誰かを追い詰めてしまいます。「誰かがやってくれる」それは解消すべきコミュニティ内の課題なのだと思います…。

昨年から、会議の中で一貫して「誰かがやってくれるから…」について話してきました。しかし、なかなか伝わるものでもないことを心から実感する結果となりました。人が憂うと優しくなれる…。昨今

は、憂うことをしない人が増えている。憂うことを避けて生きれば、優しさを履き違えて理解する。子供に「痛い思い」をさせなければ、痛さを理解することはできない。いくら「転んだら痛い」と話しても、転ばなければ本当の痛さは分らない…それが何より大切な人にとっての「おもてなし」な気がしてしまいます。

何事にも正面から向い合い、時に痛い思いをしてみなければ、事の本質など見えてこない。辛いことや面倒なことを後の喜びに変えていくための、人としての「資質」や「感性」を今年が一番身近なコミュニティの中で育てていきたいと考えています。

先日、障害福祉を目指す大学生の皆さんと、お話しさせていただける機会を理事長からいただきました。「頑張りたい、皆さんの力になりたい」そんな話を聞きながら、自分が志した頃の気持ちを思い出しました。皆さんに心からお礼を言いたい気持ちになりました。まだまだ学ぶ事があるのだと、娘と同世代の皆さんから勉強させていただきました。こんなものかと思うこと無く、今年も前進したいと心に決めたいです。

皆さん、頑張りましょう。

お・も・て・な・し

管理者 愛甲 夏美

あけましておめでとうございます。本年もどうぞ宜しくお願い致します。誰もが一度は聞いたことがある流行語の“おもてなし”が今回のお題ということで、流行にのる理事長からのお題に思わず笑ってしまいました。

さて、私なりのおもてなし、頭に浮かんだことは、相手を思い行ったことは“おもてなし”。相手を思い、話し

た言葉、行った行動、振る舞い全て、それにより相手が心と笑顔を見せたら“おもてなし”。心がじんわり温かくなったり、ほっとしたりしてくれたらこれも“おもてなし”。料理を振る舞ったり、特別なことをすることもおもてなしの一つだと思いますが、お金をかけなくてもできるおもてなしはたくさんあると思うのです。どんな物よりも、その人のためにと思って行った言動、振る舞いは相手の心にずっと残

ると思うのです。おもてなしという言葉がすごい事のように感じますが、人を思いやる気持ちは心にあります。心は誰もが持っているおもてなし精神ではないかと思いました。

さて、2020年のオリンピック・パラリンピックでは、日本はどんなおもてなしをするのでしょうか。2014年が、皆様にとってより良い一年となりますよう心からお祈り申し上げます。

神野 孝浩

「おもてなし」がどのようにして日本文化になったのかを調べてみると、茶道における一期一会の「その瞬間を、人生で一度の交会と思い、心をこめて、客人を迎える」という思想から日本文化の源流になったとの事である。自分自身が「おもてなし」を今まで受けた事があるかを振り返ってみると、旅行先、宿でスタッフから受けた事が？と思出す。宿のスタッフは確かに宿泊客に対して、如何に宿泊しているその時を、気持ちよく過ごして頂くかを考え、心こめて宿泊して最高に良かったとお客が思えるように

対応する。少しでも宿泊客が、ガッカリしたとしたり最高「おもてなし」が出来たとはいえないのであろう。最高の「おもてなし」とは、様々な行いがあるが、その内容が問題ではなく受けた側が気持ちよくその時を過ごせた？その一瞬でも感じた？かである。では自分自身が今まで、他者（お客・上司・同僚・後輩・友達・家族・利用者 等）に対して「おもてなし」が出来たか？を思い浮かべてみると、正直どうか？と思える。東京オリンピック・パラリンピック招致のプレゼンテーションで「おもてなし」が話題になり、東京オリンピック・パラリンピック開催が決定した。まずは世界の方達

に認知はされたと思う。大事なのはこれからである。実際に日本が評価されるのは開催後、終了した時であろう。如何に他の国の方達が日本の文化「おもてなし」をすばらしいと感じてもらえるかが重要である。「おもてなし」とは、すばらしい日本文化であるが、自己満足であってはならない、如何に相手が受けて良かったと感じるか？であるので、これからが大変であろう。自分自身もこれから「おもてなし」をする事がある。「おもてなし」まではいかなくとも何かを他者の為にする際は常に心をこめて行えるようにしていきたい。

斉藤 秀美

「おもてなし…」、一個人としては、日本人の言葉という気がします。あのニュース以来今や子ども達にも話題となる言葉になっていまずね。

「ごちそうさま」は「おもてなし」に対する感謝の言葉。「ありがとう」は「おもてなし人」に対する感謝の言葉。実際に「ご馳走様」の意味は、「馳」、「走」ともに「はしる」の意味。昔は客人を迎えるのに走り回って獲物をとってき

てもてなしをしましたが、そんな命がけの働きに客人が「有難う」と心からの感謝の気持ちを表したものです。現代ではインスタントな時代になってしまいましたが、おもてなしの原点を子ども達にも伝えていけたらなと思っています。



高橋和也
神野孝浩 瀬浪真子 斉藤秀美 愛甲夏美

高橋 和也

世界中の71億5千万人のファンの皆様、こんにちは。高橋和也です。

さあ年が明け、今年も、みのり通信の発行の季節がやってきました。今回は皆さんもご存じの通り、1919年に明治神宮の参道として整備された大通りで、現在ではその通りを中心とする原宿・青山地区の町域を指して称する『おもてなしさんどう♡』がお題みたいですよ!!…えっ!? 違う? オリンピック・パラリンピック東京招致のプレゼンで有名になった言葉だって? ハイ! 今回のお題は『おもてなし』でした。ちなみに前回の東京オリンピック・パラリンピックが開催されたのは50年前の1964年でしたっけ? 覚えているどころか生まれていないですよ(笑)

そういえば話が360度変わりますがユニットバス(浴槽)が誕生したのはオリンピックがきっかけだって皆さん知っていました? 1964年に開催することが決まっていた東京オリンピックに向けていろんな施設が作られ工事量が膨大になり建築業界では工事をする人が大変不足していたそうです。働く人は少ないけれど競技場や宿泊施設はオリンピックに間に合わせなければならなかった。そこで建築工事をいかに早く、省力化してできるかをあの有名なTOTOがプロジェクトチームを作り、研究を重ねて完成させたのがユニットバスなのです。これこそ日本人のおもてなしの心が作りあげた発明だと思いませんか? え? 話が真面目すぎるって? 僕、こう見えても根は真面目なんです。

おもてなしの言葉を今年何回聞いたかわかりませんが今年他にも流行語大賞ってありましたよね? そもそも大賞が何個もあると大賞とは言わないのでは…そこには触れられないでいきましょう(笑)たとえば『いつやるの? 今でしょ!』なんて期限が迫った仕事で何回も自分に言い聞かせたりしても結局締め切りの前日に一夜潰けだ。あと、『倍返し』もありましたね。嫁からはプレゼントを買えない(0個)ので倍にしても返せるプレゼントは0個です。『じゃじゃじゃ!!』は某連ドラを見たことがなかったので話題に乗り遅れてしまいました\(\◎o◎)/! 個人的にツボにきた流行語は『PM2.5』ですね。なんで午後2時5分が流行っているんだろう?

瀬浪 真子

2020年のオリンピック・パラリンピック東京招致のプレゼンで滝川クリステルさんが使用した「おもてなし」という言葉。そのお蔭であろう今年の流行語に選ばれた。それまで、この言葉は私にとってここ最近聞き慣れなくなっていた。

しかし、「おもてなし」という言葉で蘇ってきたことがある。それはサザエさん一家がお客を迎える際の心づくしである。お客様を敬い、お客様に気持ち良く過ごしていただくという思いが伝わってくる。具体的にはお客様が初めに通ってくる玄関先をきれいにし、打ち水をする、玄関に季節の花を飾る、客室も季節の花を飾り掛け軸も季節やお客様の雰囲気合ったものを選ぶ、トイレをきれいに

する、お客様のために奮発したお茶とお菓子をを用意する等である。また、お父さんやマスオさんが急に夜遅く連れてきたお客様にも嫌な顔をせず、有り合わせの食材でおつまみを用意し、お酒を振る舞うというようなおもてなしが、サザエさんの愛読者である私が小さい頃から収集してきた漫画の中に度々出て来るのである。サザエさん一家は、そそっかしくおっちょこちょいで、時にはお客様に対して無礼と思われるようなことをして、ハラハラさせられることもあるが、笑いが絶えず明るいサザエさん宅にお邪魔したお客様はさぞ満足して帰って行かれることだろうと思う。

話は少し変わるが、私は外出した先などでとても気になる事がある。それはトイレがきれいであるかということである。レストランでも旅館でも

スーパーでも高速道路のサービスエリアのトイレなど何処のトイレでもだが、掃除が行き届いており気持ちよく使用できることにおもてなしの心を感じるのである。そういうわけで、私も自宅では、トイレをきれいにすることを心がけている。我が家にはお客様というお客様はめったにないが、どなたかが突然来られてトイレを貸してくれというようなことがあっても、気持ちよく使っていただけのようにしていたいという思いでいる…と同時にトイレが汚れているのを人に見られるのは、自分の恥部を見られるという気持ちでもあるからである。サザエさん一家のようなおもてなしまでとはいかないまでも、このことは続けていきたいと思っている。

四季の食彩
まちの駅

あひ 碧いたまご

1月だけの特別価格を 取扱開始!

南米チリ原産鶏種
アローカナの卵

希少な卵のため高品質な卵を生まるごころから「幸せを呼ぶ」と言われています。

幸せの碧い宝石 (10個入り)

1,000円

特別価格 800円

※希少な卵のため数量に限りがございます。数量には在庫確保を努めますが万一品切れの際はご容赦ください。

ピースの碧いたまごが大好評です。まちの駅で取り扱っていただいています。

043-290-9505

AM8:00~PM20:00
日・祝 19:00まで
佐倉市太田 1925-7

育てたから 気持ちを進め

アローカナを育てているのは四街道にあるNPO法人みのり福祉会の障がい者就労生活さほと「ピース」の皆さん。日々の作業を通してさまざまな知識、技能、態度を養成しています。

元気な育ったアローカナ。美味しい卵を産んでくれます。

気になる栄養価は? 一般的な品種の卵と比べても高い栄養価を持ち、特に老化防止成分であるレクチンが約2倍含まれています。また疲労回復や免疫力を高める役割のビタミンBが約10倍、ビタミンEも約1倍含まれています。

指でつまめるほどのホリのハリの濃厚な黄身の卵。

お・も・て・な・し

宮城 かおり

今回のテーマ“おもてなし”ですが、初めて検索してしまいました。

おもてなしとは、表裏の無い心で見返りを求めない対応・心のこもった接遇と書いてありました。

表裏の無い心や見返りを求めない

対応って考えるとなんだか難しく感じてきます。でも、よく考えると何も言っていないのに、私の事を気にかけて優しい言葉や態度で接してくれたり、いつの間にかすごく心地よくなっていること。うん。あります！！それが“おもてなし”なんですよね。“おもてなし”と聞くと、なんだか特別

なことをするように思えますが、相手が楽しかったり快く思う事なんですよね。

一人一人に合った心のこもった対応、又さりげない気遣いが出来る人になりたいなあ～！

高橋 良彰

子供の頃テレビで観た、未開のジャングルを探検する冒険家のドキュメンタリー番組に、とても印象的なエピソードがありました。

大人の背丈ほどもあるブッシュをかき分けて、ジャングルの奥地を進む冒険家が、未開の部族のテリトリーへと立ち入った。冒険家と遭遇した部族の若衆は、見慣れない人間に驚き、弓や槍を向けて冒険家を威嚇した。そこへ騒ぎを聞きつけた族長がやって来た。冒険家は身振り手振りで敵意が無いことを示し、それを理解した族長は若衆を諫め、冒険家を村へ受け入れた。突然の訪問に始めは怯えた表情を見せた村人達も、冒険家に害がないことを知ると次第に笑顔を見せるようになった。

村人達は宴を設け、狩りで得た貴重な獣肉や様々な木の実、大きな葉で包み蒸し焼きにした芋、そして発酵酒を振る舞って冒険家を『おもてなし』た。冒険家はお礼にと文明の産物で

ある甘い菓子や紙煙草を差し出た。受け取った菓子を食った族長は、今までに体験したことのない美味しさに大変驚いた。次に火を点けた紙煙草をゆっくり味わうように燻らせると、満足そうに目を細めた。冒険家と族長は顔を見合わせて笑った。それから、皆は焚き火を囲んで歌い踊り、大いに騒いで夜が更けていった。

当時、言葉の通じない冒険者と村人達が、肩を並べて笑っている姿を観て「なんかスゲーな！」と感動したことを憶えています。大人になった今、改めてその意味を考えてみました。彼らが言葉や文化の違いを超えて打ち解け合ったのは何故か。それは、相手にただ食べ物や娯楽を与えただけではなく、他者を心から受け入れ『喜びを分かち合った』ことにあるのではないかと思います。

昨年、オリンピック・パラリンピック招致の話題で注目を集めた『おもてなし』という言葉。この『おもてなし』を芸術の域にまで高めたのが、日本の伝統的な芸道である『茶道』です。こ

の茶道が最も重要とすることは、茶事を通して人を敬い『喜びを分かち合う』こと。それが『おもてなし』の心であるとされています。

テレビで観た冒険家と村人達や日本の茶道に共通するのは、相手を受け入れ『喜びを分かち合う』ということではないでしょうか。これは、人と人とが関わる上で最も大切なことの一つなのかも知れません。

さて、それでは私の日常はどうだったのでしょうか。まあ出来たかどうかは別ですが、相手を不快にさせない言葉遣いや態度、場の整理整頓はなるべく心掛けていました。しかし思い起こせば、つい自分のことばかり気にし過ぎてしまい、肝心な『相手を受け入れる心の余裕』は足りなかったように思います。これでは冒険家に槍を向けた若衆と大して変わらなかったのではないだろうか。

私の場合は『おもてなし』を考える以前に、まずは心の余裕を身に付けることの方が先だったようです。

関口 綾子

“おもてなし”の心を感じたいと思ったら、温泉旅行に行きましょう！

温泉旅館の中でも、特に老舗旅館では、たくさんのおもてなしが感じられますよね。旅館の女将さんはおもてなしのスペシャリストだと思います。

最近の新しい旅館では、プライバシーを守る旅館というものもあ

り、おもてなしがあまり感じられない所も増えてきているんです。悲しいことですね(；；)

老舗旅館で最高のおもてなしを受けて、おもてなしの極意を学び、私も最高のおもてなしが出来るようになりたいです♡

みなさんも温泉旅行に行っておもてなしの極意を学びましょう(´_`)/



伊藤 郁

今回のテーマが「おもてなし」と知り、昨年何度も耳にしていたのですが、初めてその言葉にきちんと向き合いました。でも、言葉の意味がはっきりわからず…。辞書で調べてみたのですが、(客の扱い方、ご馳走)とあり、しっくりこず…。

そんな中、「おもてなし」と「サービ

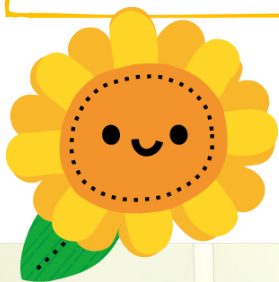
ス」の違いを考えた方の文章を見つけました。そこには「サービス」とは客の要望に応えることであり、「おもてなし」とは客が要求を口にする前に察して接客することだ」と書いてあり、なるほど！と納得(´_`)

でも、相手が言葉にする前に気づくためには、姿や動きだけでなく、心の目もしっかり開いて感じとらなくてできないこと。

改めて「おもてなし」の難しさを感じ

じたとともに、それを自然とできるようになれるよう人として成長していきたいと思いました(*´_`*)

今年も子どもたちの笑顔がたくさん見られるよう、日々を過ごしていきますので、よろしくお願いします。そして、子どもたちのご家族にとっても、笑顔の多い一年になりますように☆



宮城かおり

高橋良彰

佐山優香

伊藤 郁

大木静華

三好優哉

関口綾子

大木 静華

まず、今回のテーマ「おもてなし」とは「もてなす」に丁寧語の「お」を付けた言葉で“客に対する扱い”“客に出す御馳走”“人や物事に対する振る舞い方”“物事に対する扱い”だそうです。テーマをいただいたときに、おもてなしをするのも、されるのも全然ピンとこなかったのですが、改めて意味を調べてみると普段生活をしていく中で、何事にもおもてなしが付きものなのだと知りました。どの仕事(職業)にもお客さんがいて、そのお客さんがまた来たい、また利用したいと思ってもらえるおもてなしをし続けていくことも、仕事の一つなのだと感じました。さまざまな場面でおもてなしをしてもらうように、私もお客さんに、たくさんのおもてなしができるようになりたいです。

自然にできたらカッコ良いのですが、まずは意識をして…(´_`)！！

三好 優哉

私が、おもてなしだと思う事は、みなさんとは少し違うかもしれませんが、私はこんなおもてなしをされたら

とても嬉しいです。まず、㊦㊧㊨㊩㊪の㊦落ち着いた場所、おもてなしの㊧も肉が出てくる、おもてなしの㊨焼きたての手羽先が出てくる、おもてなしの㊩なんでもそろっている、おもて

なしの㊫幸せを感じれる所。

私はこういうおもてなしをされたらとても嬉しいと思ったので、こういうおもてなしが出来ればいいと思いました。

佐山 優香

私の“おもてなし”は『トイレを綺麗にすること』です。

トイレ？と思うかもしれませんが、汚れや臭いが集まる場でもあるので、

私は、トイレを綺麗にすることがおもてなしと考えます。トイレで眠れる。トイレの空間に癒される。そんなトイレにしたいと思っています。目と鼻でトイレの時間を気持ちよく過ごして頂くことが来客に対してのおもてなしだ

と思っています。トイレの他にも、水回りの掃除は気にかけています。トイレ・水回りは綺麗な状態で来客を招く。これが私の“おもてなし”です。

浅野 亨

青空協同組合が開所して1年半、利用者の方は4名からスタートし、現在は19名、約5倍となった。昨年は、自分の支援力の無さや準備不足で度々、

利用者の方へ迷惑をかけてしまうことがあった。『ちょっと待って』『どうするか、どうしよう』等、情けない限りである。この反省を踏まえつつ今年度は、B型の事業所として当然のことながら工賃アップを目指し、3年目青空

の飛躍の年となるように頑張っていきたいと思います。あっ、みのり通信のテーマ『おもてなし』だったのか…。昨年の利用者の方へのおもてなし、どうだったのか あとでゆっくり振り返ってみよう。

菅原 輝代

「おもてなし」という言葉の語源を調べてみた。「モノを持って成し遂げる」という意味だ。お客さまに対応する扱い、待遇とも言われている。もうひとつの語源は、「表裏なし」だ。つまり表裏のない「心」でお客さまを迎える意味になると解説されていた。

「おもてなし」には目に見える「モノ」と目に見えない「コト」があると言われている。懐石料理だと季節感のある生花、お客さまに合わせた掛け軸、器、飲み物、料理、お菓子など具体的に身体に感じ目に見えるものは「モノ」でのおもてなし。接客するとき「モノ」の知識や、お客さまの状態を察知して会話の中で言葉や表情やし

ぐさで伝えていく「コト」のおもてなしがある。「おもてなし」はお客さまの五感と心に満足、感動、余韻を与えることである。思いやりをできる限りの「モノ」と「コト」で裏表のない心で誠実に伝えていくことである。

また、「おもてなし」と「サービス」では違いがあるとされている。サービスは提供される側とする側に主従関係が生まれる。それに対して、「おもてなし」は見返りを求めず、お客さまの求めていることを感じ取り要求される前に思いやりの気持ちで提供するものである。

さて、この定義にあてはめて支援することを「おもてなし」として考えてみる。利用者さんにとって必要なことは何なのか利用者さんの状態や状

況から心で感じ、提供していく。その方法は、わかりやすい絵や写真による説明、作業しやすい道具、過ごしやすい部屋、時にモチベーションのあがるようなご褒美等の「モノ」を提供すること。より前に進むために、笑顔で励ましたり、厳しい表情で言うべきことを言ったり、コミュニケーションをとるためにスキンシップをしたり、楽しんだり、できた時に一緒に喜んだり、的確な指示をしたり等の「コト」を提供すること。思いやりを持って接していき、一人一人に合った支援をしていくことが「おもてなし」である。毎日、朗らかな気持ちで帰宅させるのは難しいかもしれないが、何かしら持ち帰ってほしいと思う。

市原 章子

自分の所へ訪ねてくれる方をお迎え、お世話する事。当然対価や見返りは求めない自然発生的な対応。サービスチャージやチップが発生する「サービス」とは違う心遣い、

「ありがとう」と言ってもらうだけで、思ってくれるだけでその苦勞が報われる事なんですよね。ただ『もてなす側』も『もてなされる側』もルールを守らないといけない+ワガママもほどほど…と思う今日この頃です

小泉 美菜

私に出来る「おもてなし」を考えました。

小さな事ですが、笑顔で挨拶する事が出来ます。親身に話を聞く事が出来ます。

「サービス」では無い、「おもてなし」を意識してこれからの支援に活かして行きたいです。



川嶋司朗 菅原輝代 市原章子 小泉美菜
浅野 亨 富満一之

富満 一之

おもてなしという言葉聞いて真っ先に思い出すのが友達。仲のいい友達を家に招いたりとか招かれたりとか。そんな時におもてなししたりされたりしているなあと思う。

いつもおもてなしの心を持つというのはむずかしいので、まずは大切な人との時間におもてなしの心。それを少しずつ色々な人との交流の中で育てていけたらいいと思う。お互いにとっていい関係を。

管理者 川嶋 聡一

あけましておめでとうございます。みのりほーむ管理者の川嶋です。今年もよろしくお願ひ致します。早速ですが、今回のお題は「おもてなし」。

した覚えもされた覚えも見当たらない。と困っていましたがなんとか見つかりました。年末年始のイタリア旅行での出来事。「ブランケットお願いします。」…30分経過ブランケット来ず!! …「ブランケットお願いします。」隣の

席の日本人が流暢な英語でCAに声を掛けて…さらに15分経過それでもブランケット来ず!!…ついにその日本人キレてしまいました!!CAを呼ぶなり感情的に英語でまくし立てています。“two times”という単語が私の耳に入ってきて言っていることが何となく理解できました。2回も頼んでいるのに何してけつかつとんねん!!的なのでしょうか。日本ならありえない。イタリアに着き、水が飲みたい…と思ったときに自販機なんてありやしない。日本

はずばらしいです。日本人の気配り、かゆいところに手の届く社会のシステム、おもてなしの文化とは、そうした日本人の細やかさを指していると感じました。

飛行機の中で読んだ『永遠の0』この主人公にも古き良き日本人の姿を感じました。日本人らしさ、おもてなしの心、繊細さ、この強みは日本人として意識して守っていかなければならないところだと感じた一週間でした。



長戸 由香里

「おもてなし」 難しいテーマです。自分はおもてなしが出来ているとは思わないですが、ほーむでは「自分の家」

を感じてほしいと思っています。

時々ですが、おやつを一緒に作ることもあります。これからも家庭らしいことを取り入れあたたかいホームを作っていきたいです。

遠藤 寛子

「おもてなし」は心で行い、心で受け取ってもらうものだと思います。どん

な時も相手の方を敬う気持ち、歓迎する気持ちを持って接していきたいです。



森 政雄

接する相手の方に「心地良い」と感じていただくことが、おもてなしの心ではないでしょうか？みのり福祉会の中であって、特に利用者の方との関わりで、(支援するという

ことは当然ではあるが)今まで以上に、同じ目線で・対等の立場で接して行きたい。

みなさん、一緒にスポーツしようよ!、楽しく語りあおうよ!

おじさんは、まだまだ元気だよ!



大島 芳江

私なりのおもてなしは、**おいしい**物を、**もっと**もっと、**手作りの**味を、**みなさん**に食べていただいて、**しあわせな**気持ちになってほしい事です。

心を入れて、出来るかぎり手を抜かずに、作っています。

嫌いな物をどうしたら、おいしく食べていただくかは、私達グループホームにとっては、大きな課題です。

これが出来たら、おもてなしになるのではないのでしょうか？



遠藤寛子 長戸由香里 大島芳江 森 政雄 川嶋聡一



グループホームのニーズが高まる中、昨年7月1日にみのりほーむ3を新たに開設しました。四街道市物井にあり、みのりほーむ2から歩いてわずか1分、ピースや青空協同組合からも近く好立地です。男性利用者5名は日中、青空協同組合や四街道市第二作業所に通っています。開設から半年近くたちますが、利用者さんも新しい環境に慣れ、それぞれの部屋を見るとパソコンやゲームを楽しむ方がいたり、ラジオを楽しむ方がいたりそれぞれに個性が感じられます。明るく楽しい生活づくりをしていきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

ツール・ド・ちば 2013

ロードレースに参加！ 130キロメートルを見事完走！



青空協同組合の利用者、根本さん・大河さんと職員川嶋司朗、菅原輝代の4名が参加、

日頃のトレーニングの成果を存分に発揮し、みごと完走しました。



— 3・11から学ぶ みんなでつくる地域づくり —

映画 「逃げ遅れる人々 東日本大震災と障害者」 上映会を開催

NPO法人みのり福祉会と四街道市手をつなぐ親の会では、最近大きな話題となっている、首都直下地震の発生に備えて、どのような準備、心構えが必要かを考える機会として、3・11大震災で被災された障害者とそれに関わった人びとの証言で構成されたドキュメンタリ映画「逃げ遅れる人々 東日本大震災と障害者」を上映することにしました。

被災者のナマの声は、きっとこれからの地域防災の参考になると思われます。多くの方のご来場をお待ちしております。



平成 26 年 3 月 23 日(日)
四街道市文化センター 大ホール (四街道駅から徒歩約 15 分)
● 1 回目 上映会&トークショー(手話通訳あり) 10:30 ~ 12:30 (開場 10:00)
● 2 回目 上映会&トークショー(手話通訳あり) 13:30 ~ 15:30 (開場 13:00)
【お問い合わせ】
・NPO 法人 みのり福祉会 青空協同組合 TEL&FAX : 043-290-9878
・NPO 法人 みのり福祉会 担当/立田 TEL : 090-3510-4640
・四街道市手をつなぐ親の会 担当/穴澤 TEL : 043-423-6279
《主催》NPO 法人 みのり福祉会 《共催》四街道市手をつなぐ親の会

参加費

大人 500 円
高校生以下 300 円
※前売りチケットあります

人の動き

- ☆ 退職 ピースで職業指導員・就労支援員をやっていた仲村秀行さんが退職されました。ご苦労様でした。
- ☆ 新入職員 遠藤寛子 (ほーむ3世話人)。よろしくお祈いします。

ありがとうございました

- 職員の川嶋聡一さんのお父さんに、ほーむ3の植木の剪定をやっていただきました。
- 理事の長澤さんから、今年も花をいただきました。